

# 実りの秋 日々の積み重ねで実力UP!

## 1. 2学期前半の学校生活

2学期が始まり、約2カ月が過ぎました。この間、授業や考査、土曜講座などの学習活動、豊饒祭（文化・体育の部）や部活動の秋季新人大会などの特別活動、またミラ Navi（総合的な探究の時間）でのオープンキャンパス新聞発表会など、様々な活動を通して生徒は成長を続けています。生徒会やHR活動においても後期が始まり、慣れた高校生活の中で自分の役割を認識し、行動ができるようになりつつあります。もちろんまだ成長の途中である部分も多く、生活においても学習においても、各個人が細かい部分まで気が付き、配慮ができるようになる必要があります。これらを念頭に、これからも、1日1日を大切にしながら、生徒にとって実りの多い秋になるため、教育活動を続けてまいりますので、今後ともご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



ミラ Navi 発表会の様子

## ☆ 系・コース選択の説明会（生徒向け）

9月29日（火）、生徒向けに系・コース選択の説明会を行いました。7月にも説明しましたが、今回はさらに詳しく、文系・理系・文理Sの特性、理科（物理・生物）、地歴（世界史B・日本史B・地理B）、数学（数学Ⅲ・数学研究）の選択についての基本的な考え方などを、それぞれの教科担当より説明しました。生徒へは、自分の将来を大きく左右する選択であるため、まず自分でしっかり考え、できるだけ周りの人（家族や先生方）に相談するように伝えていきます。第2回希望調査の締め切りは10月22日となっておりますので、ご家庭におかれましてもお子さまの適性等を考慮しながらご助言をよろしくお願いいたします。



系・コース選択の説明会

## ☆ 豊饒祭（文化の部・体育の部）

文化の部1日目、今年度1年生はホルトホールでの活動を本校体育館で映像視聴する形の参加となりました。2日目は校内でクラスや文化部の展示や企画などが行われ、文化的活動を堪能することができました。各クラスとも夏休みから展示の準備に取り掛かり、いろいろな知恵を出し合って、作品を作り上げました。少ない準備期間でいろいろな取り組みを成し遂げる生徒の力に感動を覚えました。生徒自身も（特に1年生は）実感してくれたと思います。これらの力をこれからもいろんな場面で発揮していくような積極性を期待しています。

体育の部は昭和電工ドームで行われました。

今年度、初めて中高全校生徒1100名以上が集結し、豊府ならではの活動ができたと感じています。競技数は少なかったですが、皆仲間とともに楽しそうに参加をしていました。



## 文化の部 クラス展示（35期1年）

<p>1組 「謎とき冒険パレード 豊府の果てまで イッタつきり」</p>	<p>2組 「ふしきの国の ストーリー」</p>
<p>3組 「古い師はじめました たーじまはる。」</p>	<p>4組 「一夜 ワンナイト」</p>
<p>5組 「集え！ ダンボールの森」</p>	<p>6組 「連鎖のパレード」</p>

## 2. 中間考査について

9月30～10月2日に中間考査がありました。これまでの学習の成果を確かめるための重要な考査で、合計9つの科目が実施されました。各ご家庭でのお子さんの取り組みはいかがでしたでしょうか。計画をしっかりと立て、それを地道に実行し、反省を踏まえながら次の行動（学習）ができていた生徒は、確実に成果を残した結果となっています。生徒個々がこの結果に対して反省、自己分析を行い、次の行動を考えていかなければなりません。学年としては、今一度基本に戻り、授業への集中、課題などへの取り組みを強化し、細かいことまで徹底させていきます。

高校の学習内容は、試験に向けて慌てて行う勉強、一夜漬けの勉強では力が付きません。生徒もそのことにもう気付いているはずですが、大学入試に向けてももちろんですが、日々の積み重ね、1時間1時間の授業の積み重ねがその生徒の本当の力として表れます。学校でも「積み重ねの大切さ」の意識を高める助言を行ってまいりますので、ご家庭におかれましてもお子さまに対し、ご助言をお願いいたします。

英語表現 I	教科書の基本例文、並べ替え問題、間違い文の訂正ができていない者が多い。長文課題を提出したままで満足している。復習して、ミスした箇所を理解し、英文で暗記・暗唱できるレベルまで繰り返し書く訓練が必要である。辞書・参考書を調べ、課題やノートに調べた内容を書き込むと良い。
物理基礎	【2～5組】課題の提出状況や授業の取り組みが成果に表れていたと思います・今回の試験範囲の運動方程式はとても重要な内容です。間違えたところはよく復習しましょう。 【1・6組】応用問題も出しましたが、授業で似たような内容をやっていました。作用反作用や力のつりあい、運動方程式は全て力の作図が大事なポイントになります。応用問題を解くときも基礎・基本を大事にして下さい。
生物基礎	「与えられたこと」だけで満足してはいけません。自分の勉強方法を確立するためにも、時間をかけて色々な勉強方法を試し、自分の学力を一番よく成長させる学習に時間をかけられるようにしてください。その際、まとめノートの作り方、演習問題の取り組み方、授業中にしたアドバイスを参考にしてください。
現代社会	「資本主義・社会主義」、「市場経済のしくみ（需要と供給）」は、受験の際も非常に大切な単元となります。今回点数が取れた人も取れなかった人も必ず復習をして、学力として定着をさせて下さい。

## 教科コメント

現代文	【1.6組】漢字の学習が不十分な人が前回より多くいました。漢字マスターは漢字の練習のためだけでなく、語彙を増やす素材ともなりえます。読解の土台となる語彙力を高めるつもりで学習しましょう。 【2～5組】文章Ⅰ文章Ⅱを読み比べながら解く問題を出しましたが、時間が足りなかった人が多かったと思います。国語のテストはトップギアのスピードで解く、という感覚を常に持つように。そして「文章量が増えるということは、問題を解く際に不要な文章も比例して増える」ということ。要不要を判断しながら早く読む力を養ってください。
古典	【1.6組】1年次は基礎・基本の定着が大切です。積み重ねがものを言う科目なので、今回知識・理解の分野の得点が伸び悩んだ人は、しっかりとやり直しをしておいてください。 【2～5組】1学期にたくさんの文法事項を覚えたので、そのそれぞれの記憶が曖昧になっている印象です。1日10分で良いから、授業プリントを古いものから順番に読み返してみてください。
数学 I	【AD・ST】生徒個々の定着率の差がはっきりと表れる考査でした。ほぼ授業や課題でやったことのある問題でしたが、ただこなしているだけの人は正解につながっていません。1問1問、1日1日を大切に、入試に直結している意識を高めて <u>繰り返しの学習</u> を続けてください。
数学 A	【AD・ST】場合の数と確率は考え方が多様であり、日ごろからの問題演習を積み重ねておかなければ即座に対応できません。今回は、日々の学習がそのまま結果に反映されたと思います。今の学習はこれから難しくなる分野を支える内容です。結果をしっかりと受け止め、やり直しの徹底と自らの学びの改善を図ってください。
C英 I	「ユメタン」20点満点で上位の生徒は18点以上得点している。読解問題では、長文を繰り返し読み、接続詞の用法や語法間違いを指摘できる力が試された。コミュ英語の英文、3つどころが出題されても言える、書ける力をつけていくことが必要です。英文を何度も書き、コツコツ地道な努力を続けましょう。

## 3. これからの行事について（10・11・12月の予定）

10月17日（土）	土曜講座
10月22日（木）	心臓検診
10月27日（火）	生徒総会
10月31日（土）	進研記述模試
11月7日（土）	土曜講座
11月14日（土）	第2回グローバルリーダー育成塾（希望者）
11月17日（火）	大分県高等学校総合文化祭（一部の生徒参加）
11月24～27日（火～金）	期末考査
12月3日（木）	クラスマッチ
12月5日（土）	GTEC受験
12月19日（土）	土曜講座
12月20日（日）	第3回グローバルリーダー育成塾（希望者）
12月24日（木）	終業式